

インフルエンザのあれこれ



2018年のスタートです！

風邪などひいていませんか？

これから、季節性のインフルエンザが流行します。手洗い、うがいなど予防を心がけましょう。本年も皆様に健康情報を届けてまいりますので、どうぞよろしくお願いします。今月は「インフルエンザのあれこれ」を紹介します。

★インフルエンザワクチンについて★

インフルエンザのワクチンは、鶏卵を使って作られます。

私たちが普段食べている卵とは違う、「孵化鶏卵」を使用します。

ワクチンを作るために、日本では1日に何百万個、何千万個もの鶏卵が使われているんです！



ふかけいらん
孵化鶏卵 1~2個



大人1人分の
ワクチンに



★インフルエンザ予防接種について★

(回数)

・13歳以上

1回

・生後6ヶ月～13歳未満

2回

(2～4週間あけて接種する)



生後6ヶ月より接種は可能ですが、1歳未満の乳児へのワクチンの効果は証明されていません。それより、周囲にいるご家族の方が接種することをおすすめします。

★インフルエンザかな? と思ったら★

もしかして...。と思ってもすぐに病院に行けない時もあると思います。そんな時は、応急処置として市販薬を活用しましょう!

使用できない市販薬もあるので薬剤師にご相談ください。

*インフルエンザに効く薬は、処方薬の抗インフルエンザ薬のみです。

合併症、重症化、感染拡大を防ぐためにも病院を受診しましょう。

- ・痛みや発熱
→アセトアミノフェン
- ・悪寒やせき
→麻黄湯



★異常行動について★

インフルエンザ患者さんでは、薬の種類や有無に関わらず、異常行動が報告されています。特に小児・未成年者に多いため、万が一の事故を防止するためにも、少なくとも発熱後2日間はお子様が一人にならないようにしてください。

異常行動

- ・急に走り出す
- ・ウロウロする
- ・うわごとを言う
- ・幻覚が見える
- ・理由なく怒ったり、泣きわめく

★登校・出勤について★

学校は「学校保健安全法施行規則」に基づき、発熱後5日間、

解熱後2日間(幼児は3日間)は自宅で療養しましょう。

会社勤めの人は、会社によって出勤の規則が異なります。

多くの会社の場合は、学生と同じ期間を出勤停止に定めています。

体温が下がっても、しばらくはインフルエンザウイルスが残っているため、

他の人に感染させる可能性があります。



今年も元気にパワーアップ♪